

【小売製品の暗号化デジタル資産のプロビジョニング】 NIKE

①要約：

このナイキの発明では、スニーカーのクッション技術や偽物対策など、知財に力を入れたデジタル製品を作ることに焦点を当てています。NFT を活用したデジタルスニーカーの提供や売買、コラボレーションによる新しいスニーカーの作成が発明の柱となっています。

②目的：

この発明の目的は、スニーカーのブランド価値の向上や偽物対策を実現することであり、NFT を活用したデジタルスニーカーの提供や売買、コラボレーションによって、ファンや顧客との関係を深め、経済的な利益を得ることを目指しています。

③新規性：

この発明は、NFT を活用したデジタルスニーカーの提供や売買、コラボレーションによって、スニーカーの希少性や付加価値を高める新しい手法を提案しています。これにより、スニーカー業界における新たな市場の創出や顧客エンゲージメントの向上を図っています。

④独自性：

この発明は、その独自のブランド力と知財戦略に基づいています。ナイキは、デジタル技術を活用した革新的なスニーカーやアプリを開発し、NFT を使ったデジタルスニーカーの提供や売買、コラボレーションによる新しいスニーカーの作成を行っている点で独自性を持っています。

⑤経済価値：

この発明による NFT を活用したデジタルスニーカーは、スニーカーの希少性や付加価値を高め、それによって経済価値を創出しています。ファンやコレクターは、高額で取引されるスニーカーに非常に価値を見出しており、NFT によってそれをより具体化し、新たな売買の機会を提供しています。また、コラボレーションによって新しいスニーカーを作成することで、新たな商品の開発や市場の拡大が可能となり、経済的な成果を生み出しています。